

6. 小児歯科臨床におけるレーザーの応用

○久芳 陽一、小笠原 靖、副島 嘉男

本川 渉、吉田 穰

(福歯大・小児歯)

近年、レーザーの医学領域への応用に際し、高エネルギーを生体に照射した場合、切開、凝固、蒸散などが生じるが、低エネルギー照射の場合には、鎮痛、消炎作用が認められると報告されている。そこで現在我々は、低エネルギー照射用の而至社製セミレーザー、ナノックスを小児歯科臨床で試用しているので2～3の所見について報告する予定である。